

# 業務状況説明書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日)

湖南省下水道事業

## 1 平成29年度上半期の状況

### (1) 事業の概況

#### ア 業務

本年度の上半期は、前年同期と比較して水洗化人口で371人(0.8%)の増加となっており、1日平均処理水量471m<sup>3</sup>の減少、有収水量は、87,549m<sup>3</sup>の増加となっております。

年度 区分	平成29年度上半期	平成28年度上半期	比較	
			増減	増減率
水洗化人口(人)	49,805	49,434	371	0.8%
1日平均処理水量(m <sup>3</sup> )	15,855	15,376	479	3.1%
有収水量(m <sup>3</sup> )	2,901,509	2,813,960	87,549	3.1%

#### イ 建設改良事業

公共下水道の汚水事業につきましては、甲西北第1処理分区及び甲西北第2処理分区(下田中山工区)の管渠築造工事を実施しています。

雨水対策事業につきましては、宮川第3排水区(石部西地区)の水路整備を実施しています。

(2) 経理の状況(税込)

上半期における経理状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位:千円)

区 分	予 算 額			執行額	執行率
	当初予算額	補正予算額	合 計		
第1款 下水道事業収益	1,765,850		1,765,850	872,293	49.4%
第1項 営 業 収 益	962,332		962,332	401,345	41.7%
第2項 営 業 外 収 益	803,508		803,508	465,238	57.9%
第3項 特 別 利 益	10		10	5,710	57100.0%

(支 出)

区 分	予 算 額			執行額	執行率
	当初予算額	補正予算額	合 計		
第1款 下水道事業費用	1,765,850		1,765,850	292,807	16.6%
第1項 営 業 費 用	1,435,005		1,435,005	138,509	9.7%
第2項 営 業 外 費 用	329,695		329,695	154,041	46.7%
第3項 特 別 損 失	1,150		1,150	257	22.3%

イ 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位:千円)

区 分	予 算 額			執行額	執行率
	当初予算額	補正予算額	合 計		
第1款 資本的収入	969,814		969,814	134,840	13.9%
第1項 企 業 債	606,800		606,800	0	0.0%
第2項 国 庫 支 出 金	166,000		166,000	29,613	17.8%
第3項 分担金及び 負 担 金	10,140		10,140	2,459	24.3%
第4項 他 会 計 負 担 金	4,106		4,106	0	0.0%
第5項 他 会 計 補 助 金	27,301		27,301	20,000	73.3%
第6項 他 会 計 出 資 金	155,467		155,467	82,768	53.2%

(支 出)

区 分	予 算 額			執行額	執行率
	当初予算額	補正予算額	合 計		
第1款 資本的支出	1,674,309		1,674,309	663,844	39.6%
第1項 建 設 改 良 費	492,024		492,024	103,291	21.0%
第2項 企 業 債 償 還 費	1,182,285		1,182,285	560,553	47.4%

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出(税抜き)

収入の主なものは、下水道使用料が887,329,429円、雨水処理負担金が9,421,000円、他会計負担金が427,702,000円、長期前受金戻入が418,039,696円となり、下水道事業収益が1,786,018,932円となりました。

支出の主なものは、職員給与費が36,844,812円となりました。また、企業債等に伴う支払利息が329,045,527円、減価償却費については、長期前受金相当額を含む950,186,564円となりました。動力費が9,069,423円、委託費が75,764,390円、流域下水道維持管理負担金が288,885,268円となりました。下水道事業費用は1,751,783,533円となり、34,235,399円の当年度利益を計上しました。

(収入)

(消費税込 単位:円)

区 分	予 算 額				決算額	増減額
	当初予算額	補正予算額	充当額	合 計		
第1款 下水道事業収益	1,821,284,000	△ 2,942,000		1,818,342,000	1,860,435,430	42,093,430
第1項 営業収益	926,756,000			926,756,000	968,290,630	41,534,630
第2項 営業外収益	876,741,000	△ 31,563,000		845,178,000	845,746,316	568,316
第3項 特別利益	17,787,000	28,621,000		46,408,000	46,398,484	△ 9,516

(支出)

区 分	予 算 額				決算額	不用額
	当初予算額	補正予算額	流用額	合 計		
第1款 下水道事業費用	1,821,284,000	△ 3,122,000	0	1,818,162,000	1,810,153,159	8,008,841
第1項 営業費用	1,446,428,000	△ 3,312,000		1,443,116,000	1,423,708,992	19,407,008
第2項 営業外費用	344,374,000			344,374,000	355,899,361	△ 11,525,361
第3項 特別損失	30,482,000	190,000		30,672,000	30,544,806	127,194

イ 資本的収入及び支出(税込)

収入の主なものは、企業債が631,000,000円、国庫補助金が126,057,000円、公共下水道受益者負担金が4,942,440円、他会計補助金が27,877,000円、他会計出資金が190,000,000円です。

支出の主なものは、建設改良費が415,902,810円、企業債償還金が1,143,342,929円です。その結果、578,546,339円の収支差引額が生じました。収支差引額は、消費税資本的収支調整額16,046,872円と前年度特別会計からの引継金(繰越工事資金含む)69,604,177円及び損益勘定留保資金492,895,290円で補填しました。

平成28年度からの地方公営企業法を適用したことに伴い予算計上した、特例的収入については、134,500,526円、特例的支出については、132,142,006円の決算額となりました。

(収入)

(消費税込 単位:円)

区 分	予 算 額				決算額	増減額
	当初予算額	補正予算額	充当額	合 計		
第1款 資本的収入	1,210,331,000	△ 156,521,000	57,370,000	1,111,180,000	980,699,400	△ 130,480,600
第1項 企 業 債	843,700,000	△ 144,200,000	31,700,000	731,200,000	631,000,000	△ 100,200,000
第2項 国 庫 支 出 金	196,700,000	△ 66,700,000	25,670,000	155,670,000	126,057,000	△ 29,613,000
第3項 分 担 金 及 び 負 担 金	5,729,000	0		5,729,000	4,942,440	△ 786,560
第4項 他 会 計 負 担 金	225,000	263,000		488,000	606,960	118,960
第5項 他 会 計 補 助 金	27,877,000	0		27,877,000	27,877,000	0
第6項 他 会 計 出 資 金	136,100,000	53,900,000		190,000,000	190,000,000	0
第7項 県 補 助 金	0	216,000		216,000	216,000	0

(支出)

区 分	予 算 額				決算額	翌年度繰越額	不用額
	当初予算額	補正予算額	繰越額	合 計			
第1款 資本的支出	1,765,323,000	△ 154,981,000	60,536,000	1,670,878,000	1,559,245,739	76,362,000	35,270,261
第1項 建 設 改 良 費	624,207,000	△ 157,210,000	60,536,000	527,533,000	415,902,810	76,362,000	35,268,190
第2項 企 業 債 償 還 費	1,141,116,000	2,229,000		1,143,345,000	1,143,342,929		2,071